

平成22年度予算に対する各会派の要望

区の平成22年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

足立区議会自由民主党

- 足立区議会自由民主党は、区民の生活向上のために、左記のとおり要望した。(抜粋)
- 足立区建設関連業協議会会員への工事優先指名に配慮されたい。
- 技術力・有資格等の厳正な調査による業者指名を実施されたい。
- 品質確保のために必要な、価格設定及び工事単価の見直しをされたい。
- 耐震・改修工事においては、災害時復旧の緊急対応可能な、区と防災協定を締結している業者を選定されたい。
- 工事発注の際、都と同様に参考資料として内訳明細の添付を図られたい。
- 災害時における医薬品等緊急供給体制について検討されたい。
- 学童保育事業における入室基準の緩和と待機児童解消に留意されたい。
- 公共施設におけるLED照明の普及を図られたい。
- 歯周病健診の申込み方法を簡素化しPRを充実するなかで、受診率の向上に努められたい。
- 使用済み注射針回収廃棄事業経費の半額補助を検討されたい。
- ヒブワクチン接種の無料化を実現されたい。
- 救急医療体制の充実を図られたい。

- 視覚障がい者の情報収集に伴う機器(デジタル化)の購入助成を検討されたい。
- 私立幼稚園のAED保守料助成を検討されたい。
- 親と子のふれあい入浴等、子育て支援予算のさらなる充実を図られたい。
- 柔道整復師による機能回復訓練を実施されたい。
- 区の防災訓練に参加する医療団体の報酬を、医師会並とするよう検討されたい。
- 犬・猫のマイクロチップ装着費の助成を検討されたい。
- 町並み景観、防災等による電線地中化を推進されたい。
- 耐震診断及び補強工事助成制度を充実し、区民への意識啓発を充実されたい。



- 公共施設の利用許可を検討されたい。
- 学校の安全確保について一層努力されたい。
- 学校の大規模改修工事における耐震補強工事について、費用がかかり過ぎるアウトフレーム工法ではなく、在来型耐震補強を検討されたい。
- 耐震工事単価を再検討されたい。
- 学校施設更新時における計画段階で、コストダウンのため区内関係団体に参加できる仕組みを検討されたい。
- 小・中学校の総合学習講座の中に、年金教育講師として社会保険労務士を活用されたい。
- 薬物乱用の危険を周知するための薬物乱用防止事業を支援されたい。
- 子供の安全確保のため、防犯ブザーのメンテナンスを徹底されたい。
- 総合型地域クラブの安定的な運営のため、補助金の延長を検討されたい。

足立区議会公明党

- 足立区議会公明党は、平成22年度予算における要望を、左記のとおり提出した。(抜粋)
- 認可保育園の増設等により、待機児童解消を図られたい。
- ヒブワクチン接種の公費助成を早期に実施されたい。
- 5歳児健診を早期に実施されたい。
- 新型インフルエンザ対策では、危機管理体制を万全にされたい。
- 介護予防等、介護保険を中心とした高齢者施策を充実されたい。
- 利子補給等の景気対策のさらなる推進を図られたい。
- 要援護者対策等、都市型水害の対策強化を図られたい。
- 2㎡以下の袖看板・日よけの道路占用料は、全額免除されたい。
- ユニバーサルデザイン推進条例・計画を策定されたい。
- 未利用地・都住の余剰地等の有効活用を推進されたい。
- 都・区事業等に区内業者が参入出来るよう図られたい。
- 災害時に備え、低たんぱく米を備蓄されたい。
- 期日前投票所の増設を図られたい。
- 区民事務所の休日・夜間開庁の拡大を図られたい。
- 公共施設における太陽光発電、屋上・壁面緑化等の推進と、環境問題の啓発を図られたい。
- 容器包装プラスチックの資源の回収を図られたい。
- 若者の就労率の向上と、中高年齢者の就労支援等を図られたい。
- 在宅介護における各種助成制度を設けられたい。
- 障がい者雇用拡大のための支援策を図られたい。



- がん検診の受診率を向上させる等、がん対策を積極的に推進されたい。
- 私立幼稚園の保育料補助金の所得制限を緩和されたい。
- 少人数指導の充実のため、ステップアップ講師の拡充をされたい。
- 区内大学との協働で教育文化の向上を図られたい。
- 耐震診断・改修における住宅助成制度の拡充及び耐震相談センター機能の充実を図られたい。
- はるかぜのさらなる路線拡大を進められたい。
- 竹ノ塚駅付近の鉄道高架化の早期実現及び東西駅前広場の再開発を推進されたい。
- 高齢者用の健康遊具・スポーツ公園等、特色ある公園づくりを推進されたい。
- 帝京科学大学付近の隅田川沿いのスパー堤防化を、早急に推進されたい。
- 舎人公園において、花火大会等、継続性のあるイベントを毎年実施されたい。
- 日本共産党足立区議団は、日本共産党足立区議団は、区民の切実な要望を提出した。主なものは次のとおりである。
- 保育園を待機児童に見合つて増設すること。認可保育園を抜本的に増やすこと。
- 学童保育室は希望する保育室に入所できるように必要だけ増設すること。
- 本木東小の廃校は中止せよ。
- 住宅や精神疾患等も対応できる緊急雇用・生活総合相談窓口を常設すること。
- 公契約条例を制定すること。
- 官製ワーキングプアをなくすこと。



- 特養ホームは待機者に見合つて目標を持ち増設を。
- 介護従事者の処遇改善のため人件費補助を行うこと。
- 国保料の値上げを行わないこと。「旧ただし書き方式」への移行はやめること。
- 医師不足、看護師不足について区も支援策を関係機関と協議して進めること。
- 竹ノ塚駅付近鉄道高架化は2011年度事業着手できるように努力すること。
- 区内業者優先を貫くこと。
- 障害者自立支援法の利益負担の廃止、報酬の日額制を月額制に戻すこと等を国に求めること。
- 区の温室効果ガス削減目標を引き上げること。
- 公有財産は無償貸与を含め区民の要望に沿って活用できるようにすること。
- 自治体サービスの外部化・民営化をやめ抜本的に見直すこと。
- 公的住宅の増設等総合的に住宅政策を進める「住宅政策推進室」を設けること。
- 足立区長も核廃絶の署名や行動をおこして下さい。

足立区議会民主党

- 足立区議会民主党は、全189項目を要望するが、主なものは次のとおりである。
- 指定管理者の選定過程と管理委託費の積算書を情報公開し、制度の公平、公正、透明な運用を図られたい。
- ユニバーサルデザイン推進のため条例制定及び所管の設置を検討されたい。カラーユニバーサルデザインに特段の配慮をされたい。
- 工事発注の際、参考資料として内訳明細及び積算単価資料を必ず添付すること。
- 学童保育室の待機児童解消を計画的に進め、障がい児の受け入れも拡大されたい。
- 本庁舎の休日開庁を月2回実施し、千住区民事務所の土日開庁に努められたい。
- 中高生対象の自由に気軽に集える「くつろぎの場」の設置等、青少年の文化・スポーツ支援に努められたい。
- 地球高温暖化対策推進のため条例化等を検討されたい。
- 綾瀬川、中川、圀川等の浄化対策として、上流自治体の下水道率アップを強く求められたい。
- 交通過疎地の解消とコミュニティバス路線の拡充を図るよう指導されたい。
- 新田・西新井地区等、早急に保育園の待機児童解消に取り組まれたい。
- 特別養護老人ホームの入所待機者解消に努力されたい。
- 幼稚園の預かり保育・認定子ども園の実施拡大のための補助を充実されたい。

